

授業科目名	発達心理学 I	授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	仲山 晃生	単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>「発達心理学」という学問について理解し、主要な発達理論について学習する。人の発達の特徴と発達原理を学び、さらに発達の各時期についての理解を深める。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>①主要な発達理論を説明することができる。 ②発達心理学の重要な用語の意味を説明することができる。 ③胎児期・乳児期・幼児期の主要な特徴を述べるすることができる。</p>				
授業回数	授業内容				
第 1 回	はじめに 発達概念：発達とは何か、発達心理学と心理学（講義）				
第 2 回	発達の研究法（講義）				
第 3 回	発達生物学的基礎 発達をもたらす規定要因（講義）				
第 4 回	発達の生物学的基礎 遺伝と環境（講義）				
第 5 回	感覚と運動の発達 生まれる前の発達・新生児期の発達（講義）				
第 6 回	感覚と運動の発達 乳児期の発達と研究法（講義）				
第 7 回	アタッチメントの発達（講義）				
第 8 回	認知の発達 ピアジェ理論・ヴィゴツキー理論（講義）				
第 9 回	認知の発達 ピアジェ理論再構築・情報処理理論（講義）				
第 10 回	社会性の発達 心の理論（講義）				
第 11 回	社会性の発達 道徳性・規範意識の発達（講義）				
第 12 回	感情と自己の発達 感情と自己（講義）				
第 13 回	遊びと対人関係の発達 遊びの発達・分類（講義・演習）				
第 14 回	遊びと対人関係の発達 対人関係の発達（講義・演習）				
第 15 回	まとめ				
評価方法	授業態度・提出課題・確認テスト20%、定期試験80%で総合評価する				
教科書 参考図書	〔教科書〕 公認心理士スタンダードテキストシリーズ⑩発達心理学 ミネルヴァ書房				
履修上の 留意点	①授業には遅刻・欠席をすることがないように体調管理に努めること ②授業には教科書を持参すること ③提出物は指示や期日を守ること				
メッセージ	発達心理学は、これまでの自分が辿ってきた、またこれから辿る道についての学問です。小児・成人の希望分野にかかわらず、自分と向き合いながら学習をすすめてください。				